



# 本草薬膳学院 第19期生並びに通信生卒業式を行いました



去る3月21日(金曜日・祝祭日)に東京都港区虎ノ門にある美味しい中華料理のお店で卒業式を行いました。今回の卒業生は19期中医薬膳師コースは30名、通信教育は22名、家庭薬膳アドバイザー1名、他1名で合計54名の卒業生を送り出しました。卒業式に卒業生30名、教職員の8名が参加しました。卒業証書と中医薬膳師・家庭薬膳アドバイザーの資格証書を授与してから、講師のお祝い言葉、卒業生の感謝の言葉を述べてから食事会を開き、ものたくさん美味しい料理を食べて、話が盛り上がりました。

これから、中医薬膳学の仲間として、一緒に薬膳を普及しながら薬膳の専門家の道を進んで行きましょう。



## 答 辞

中医薬膳師コース19期卒業生 木村 行貴子

本日は私達のために、このような式典を催して頂き、誠にありがとうございます。

校長先生並びに先生方には温かく丁寧なご指導を受け賜り、事務局や関係者の方々にも合わせて一九期生、通信生一同 心から御礼申し上げます。

昨今の薬膳ブームの中、四千年の歴史ある中医学に基づいた薬膳学を学びたいと、本草薬膳学院に入学させていただきました。その内容は専門用語に溢れとても難解で、深い溜め息が出てしまう事もたびたびありました。

しかしながら、今の私達は劉先生始め先輩の諸先生方達が作って下さった素晴らしい教本や辞典等を手元に置き、恵まれた環境の中からのスタートだったと感じております。

通信生におかれましては、強い意志を持って最期まで課題をこなされ、今日の日を迎えられた事と思います。

この一年間、皆さんと共に学び、協力しながら行った実習で得たものは、かけがえのない財産となり、今後の基盤となっていきます。

この先私達はこの経験と知識を生かし、実生活に取り入れながら継続する事で、心体の健康を取り戻し、それぞれの道での活躍と薬膳学の発展へと繋がって行くものと信じております。

まだまだ未熟な私達ですので、先生方には今後ともご指導ご鞭撻いただければと願いつつお礼の言葉とさせていただきます。

平成二十六年三月二十一日 第十九期 卒業生一同



## 祝 辞

講師 飯田 和子

中医薬膳師コース19期担当

本草薬膳学院第19期生並びに通信生のみなさま、本日はご卒業おめでとうございます。1年間、薬膳を学ぶ時間を共有させていただき感謝申し上げます。

みなさまは本草薬膳学院に入学され、ずっしりと重い教科書に書かれた読めない漢字や、今まで聞いたことのない言葉に、『薬膳は難しい』『こんなはずではなかった』と思われたのではないでしょう。あの日から五季の薬膳や陰陽五行を学び、中医学の授業を重ね、薬膳メニューを考えてこられました。本日、弁証論治の卒業テストを無事終えられ卒業の日を迎えられたみなさまは、『薬膳は難しいけれど面白い』にバイジョンアップしておられると思います。一方で、薬膳の世界に足を踏み入れたあの日から、一つの疑問を解消しても別の疑問が浮かび上がるメカニズムがスタートし、薬膳を知らなければ知るだけ興味は深くなっておられるのではないのでしょうか。でも悩むことはありません、奥深い薬膳を知るための糸口は既にみなさまの手の内にあります。今後は見失うことの無いように、そしてしっかりと握り続けておくために、卒業後も薬膳の勉強は是非続けていただきたいと思っております。

卒業されたみなさまとは薬膳を学ぶ仲間となりました。共に薬膳の有効性や面白さをそれぞれの立場で発信し、多くの方々々に薬膳の輪を広めていくよう頑張りましょう。

最後になりましたが、皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます、講師挨拶とさせていただきます。

本当におめでとうございます。

